

令和 8 年 7 月 8 日

**「株式会社福島アグリテックス Lab.」設立
福島大学発ベンチャーへ申請
—「半農半テック」で福島の新たな営農・定住モデルを創出—**

このたび、「株式会社福島アグリテックス Lab.」を設立しました。当社は、農業と AI・DX を融合した新たな地域産業モデルの構築を目指し、人口減少や担い手不足が進む福島県の中山間地域を対象に、「半農半テック」による新しい営農・就業モデルを社会実装します。農業とデジタル技術を組み合わせた人材育成や地域 DX 支援を通じて、福島への定住者・関係人口の拡大と持続可能な地域経済の実現に取り組みます。

なお、当社は現在、福島大学発ベンチャーとして認定申請中です。

食農学類設立 9 年目に「株式会社福島アグリテックス Lab.」を設立しました。当社は、福島大学で培ってきた農業経営、フードシステム研究の成果を社会実装し、農業と AI・DX を融合した新たな地域産業の創出を目的としています。

福島県では、人口減少や高齢化、農業の担い手不足が進み、中山間地域を中心に地域産業の維持が大きな課題となっています。当社では、農業だけに依存するのではなく、農業とデジタル分野の仕事を組み合わせた「半農半テック」という新しい営農・就業モデルを提案し、地域に定住しながら安定した所得を確保できる仕組みづくりに挑戦します。

具体的には、農業者・農業法人向け AI リスキリング研修、生成 AI を活用した業務改善支援、農業法人向け DX コンサルティング、地域課題の解決に向けた実証事業などを展開します。今後は葛尾村をはじめとする県内自治体との連携を進め、半農半テック人材の育成と地域実装を推進することで、安定所得の確保と農村への定住率・定着率向上を目指します。

さらに、将来的には AI スマートグラスを活用した果樹農業の技術継承・作業支援システムの開発や、福島県産農産物・発酵技術を活用した高付加価値食品の事業化にも取り組みます。

福島アグリテックス Lab. は、大学・自治体・企業・地域が連携するプラットフォームとして、研究成果を地域社会へ還元し、「福島に住み、働き、挑戦できる」新たな地域モデルを福島から全国へ発信してまいります。

(お問い合わせ先)

食農学類・教授 小山 良太

電話 : 080 - 5748 - 8361

メール : koyama@econ.fukushima-u.ac.jp



福島アグリテックス Lab.

株式会社

福島アグリテックスLab.

AIと農業の融合で、福島の地域再生と新しい働き方を創る

2026年 7月 8日 定例記者会見



福島農業が直面する課題と新たな可能性

CHALLENGE

就農後の定着率が課題

- ✓ 新規就農者数は確保も
就農後数年で離農するケースが多い。
年300人（8割雇用型）
- ✓ 農業所得の不安定さ・経営基盤の未成熟。
販売・購買・営農指導は完全JA利用。生産技術向上
- ✓ 若年層は多様なキャリア形成・
デジタル活用・柔軟な働き方を重視
Z世代への訴求

OPPORTUNITY

デジタル産業の集積が進む

- ➔ 福島県内でデータセンターなど
デジタル産業の立地が急増
電気・水・土地を使うが雇用を産まない
- ➔ 農業×デジタルを結びつけることで
新たな就農・定住モデルが実現可能
安定収入の実現。新たな兼業・副業農家
- ➔ 復興を起点にした
地方創生の新しいロールモデルへ

「新規就農者を増やす」から 「地域に定着する人材を育てる」へ

農業とAIで実現する新しい働き方

ANNUAL INCOME MODEL

農業所得（100万円から段階的に） **500万円**

テック所得（正社員
スーパーフレックス・月300時間） **500万円**

年間所得モデル

1,000万円

春～秋（農繁期）

農業 70% + テック 30%

栽培・圃場管理など現場業務に集中



冬季（農閑期）

農業 30% + テック 70%

AI実装・データ分析など高単価案件に集中



農業かAIかではない。農業も、AIも選べる働き方へ。

農業とAIを結ぶ社会実装プラットフォーム

MISSION

半農半テックを社会実装し、持続可能な地方創生モデルを構築する

株式会社福島アグリテックスLab.は、農業とデジタル産業を融合し、新しい地域定着モデルを創出する福島大学発スタートアップ(※)です。

※申請中

01



半農半テック

農業とAIの組み合わせで
年間所得・地域定住を実現

葛尾村データセンター

02



リスキリングキャンプ

AI・DX人材育成
プログラムの展開

AI.KEN

03



AIスマートグラス

熟練技術のAI化で
技術継承を支援
食農学類
農業生産・スマート農業

04



乾燥納豆プロテイン

地域農産物の高付加価値化・
新産業創出

発酵醸造研究所

半農半テックを、 福島発の地方創生モデルへ。

KPIは定着率

株式会社 福島アグリテックスLab.

福島大学食農学類 小山研究室発 設立：2026年4月3日

ATL
福島アグリテックスLab.